

令和2年6月1日

保護者の皆様
生徒の皆さん

福井県立高志高等学校
校長 吉田 繁

ICTを活用した学習の充実とBYODの導入について

1 はじめに

福井県内の第一波が収束し、「非常事態宣言」も解除されて、いよいよ今日から学校を再開することになりました。保護者の皆様、生徒のみなさんは、学校が再開されて一安心されているのではないかと存じます。教職員一同、引き続き感染症対策に配慮しながら、生徒の皆さんの学習や部活動の指導、進学指導等に努めて参りますので、ご理解とご協力をお願いします。

さて、臨時休業が続いた5月以降、保護者の皆様、生徒の皆さんに私用端末を活用したオンライン授業（学習）をお願いしました。厳しい状況の中、家庭における学習環境の整備にご協力くださいました保護者の皆様、どうもありがとうございました。

この間、生徒の皆さんは、コミュニケーションやレクリエーションの道具としてだけでなく、学習の道具（文房具）として、パソコンやタブレット、スマートフォン等のデジタル端末を活用して、学習に取り組んでくれたのではないかと思います。

2 教室等におけるICT環境の整備

かねてから高志高校では、教室におけるICT環境の整備を積極的にすすめて来たところ です。

現在、各基本教室には、県の事業によりプロジェクターが整備されています。加えて、同窓会やPTAのご理解とご支援により、特別教室・講義室へのプロジェクターの整備、各教室への実物投影機の整備を行うことができました。

今後、それらのICT機器を積極的に活用して、生徒の皆さんの主体的な学びを応援していきたいと考えています。

3 BYODの導入

今年度、高志高等学校では、「スクールプラン」に、「ICT機器の活用等、各教科における授業研究を活性化し、授業改善をすすめる」旨の記載を盛り込み、授業改善に努めて参ります。

ここで言うICT機器の活用とは、先生方が機器を活用するICT活用はもちろん、生徒の皆さんが機器を活用して学習するICT活用も視野に入れていきます。

そのこととあわせて、高志高校では、今年度から「BYOD」(Bring your own deviceの略。私用の端末を学校で活用すること)を導入することといたします。

現在、高志中学校には県によって1人1台の学習用端末が用意されていますが、高志高校は、そこまでの整備が追い付いていません。

文部科学省の「GIGAスクール構想」に沿って、県も高校生の学習用端末の整備に乗り出しますが、簡単には1人1台までの整備まで辿り着かないことが想定されています。

以上の状況を踏まえて、高志高校では、学校が所有する学習用端末に加え、生徒の皆さんが所有しているパソコン、タブレット、スマートフォンの私用端末を、学校内での学習・特別活動等に活用（BYOD）していただくことといたします。（強制ではありません。）

もちろん、私用端末がない生徒の皆さんには、学校が所有する学習用端末を貸し出しますので、遠慮なく担任の先生や教科の先生に相談してください。

4 具体的な活用方法

具体的に生徒の皆さんが、どのような場面で私用端末を活用するかについては、例えば、以下のようなことが考えられます。

- ・ 教科や課題研究の授業中に、インターネットを利用して発展的な内容や先行研究を調べる。
- ・ classi に学習内容や振り返り等を記録して、ポートフォリオを蓄積する。
- ・ google classroom に配信された学習課題に取り組んだり、アンケートフォームに回答したりする。
- ・ 国語の作文や英作文、志望理由書や小論文対策のために、ワープロソフトを利用する。
- ・ 理科実験や課題研究のデータの記録や分析のために、表計算ソフトを利用する。
- ・ 発表資料作成のために、プレゼンテーションソフトを利用する。
- ・ 各種アプリ等を利用して、生徒会や部活動関係の文書を作成する。

なお、セキュリティの関係から、私用端末を学校のネットワークに接続することは想定していません。インターネットに接続する際には、通信料を負担いただくこととなりますので、ご理解をお願いします。

5 学校で私用端末を活用する際のルールについて

すでに、生徒の皆さんには、携帯電話（スマートフォン）の使用許可にかかる「誓約書」を提出してもらいました。その中には、「教員が使用を認めた場合、保護者への連絡等やむを得ない場合を除き、校地内では決して使用しない」という使用規則が記載されています。

原則的には、このルールをパソコンやタブレット等の私用端末にも適用することとします。

ルールを守れなかった場合には、一定期間持ち込みを禁止するなどの特別指導が行われることとなりますので、生徒の皆さんは先生方の指示や説明をよく聞いて、使用目的に沿って適切に私用端末を活用するようにしてください。

生徒の皆さんには、今回の臨時休校期間中に身に付けたデジタル機器を学習に活用するノウハウを、学校再開後も学習・その他の高校生活に活かして、充実した毎日を過ごしてくれたらと願っています。

保護者の皆様、生徒の皆さんのご理解とご協力を、どうぞよろしくお願い申し上げます。